



学校だより 7月号

茅ヶ崎市立円蔵小学校
校長 秦野 裕子



茅ヶ崎市円蔵 1-13-1 TEL0467-52-7433

令和4年6月30日

7月に入ります。例年より非常に早い梅雨明けになり猛暑が続いています。学校でも熱中症予防に留意していますが、ご家庭でも「早寝、早起き、朝ごはん」など、お子様の体調管理をよろしくお願いいたします。

熱中症予防対策

熱中症予防として、現在本校では次のような対策をとっています。

暑さ指数（WBGT）31以上の時

「危険」という領域になり、運動は原則禁止です。体育および休み時間の外遊びは中止にしています。各クラスには「室内遊びセット」（トランプ、UNO、カルタなど）を配付しており、休み時間は工夫して遊んでいます。体育や外遊びをさせてあげたい…しかし今はこの暑さへの対応を優先しています。

マスクの着用について

学校では「体育と登下校時はマスクを外す」指導を行っています。感染防止か熱中症予防か、非常に悩ましい状況ではありますが、熱中症予防を優先しての対応をとっています。しかしマスクを外さない（外せない）子どもたちがいるのも現状です。常にマスクをしたいという思いは人それぞれでしょう。「自分や周囲の人の命を守るためにマスクをしよう」という環境に置かれて2年4か月あまり…その年月や社会環境が子どもたちの中に残したものの大きさを感じています。学校では、無理強いはずし声かけを続けていきます。また、体育の際などは教師が手本となってマスクを外す場面もあります。ご理解くださるようお願いいたします。

ご家庭へのお願い

登校時の子どもたちを見ると、帽子をかぶっていない子が目立ちます。熱中症予防には帽子が有効です。ぜひ帽子の着用をお願いします。登下校時は日傘の使用も可能です。また、登下校や体育の際はマスクを外すという話もしていただけるとありがたいです。

環境を考えよう

本校は今年度、茅ヶ崎市のスクールエコアクション発表校に指定されています。学校における環境についての学習や環境に優しい活動等の実践を発表する予定です。すでにいくつかの学年が様々な取組を始めています。

「自分たちにできること」として学校での生活を「環境に優しい」という視点で見直し学校全体に呼び掛けていこうとしている学年、学校の外に目を向けて千の川の観察や近くの商店や神社のエコな取組についてのインタビューを通して考える学年、リサイクルに着目し家庭で使用しなくなったもので楽しい活動を考える学年…環境問題を自分ごととして考えることは大人にとっても難しいことです。そしてそれを自分たちの生活につなげ変えていくことはもっと難しい。それは世界の環境会議等を見ても明らかです。環境について考えることは自分やまわりの様々な命について考えることにつながります。小学生の時の経験がこの先の彼らの礎に少しでもなればと期待しています。